

【出展レポート】銘木レジンテーブルなど会津塗の技術を生かした製品を海外へ 会津 UV 漆グループ バンコク日本博 2024 初出展

福島県会津若松市に拠点を置く会津 UV 漆グループ（アルテマイスター 株式会社保志、株式会社ユーアイズ、株式会社 三義漆器店）は、8月30日～9月1日にタイ・バンコクで開催された「バンコク日本博 2024」に初出展しました。会津塗の技術を生かした銘木レジンテーブルなど、約40点の製品を展示販売し、現地の方々から反響をいただきました。



バンコク日本博とは

トラベル・食・コンテンツ・伝統工芸・美容健康・モノ・留学・就職・パフォーマンスの分野から約200団体が出展しているタイ最大級の日本総合展示会。2015年からバンコク中心部のショッピングセンター「サイアムパラゴン」で毎年開催している。昨年の来場者数は約13万人。



バンコク日本博 2024

日時：2024年8月30日（金）31日（土）9月1日（日）11:00-20:00

場所：サイアムパラゴン5階パラゴンホール

主催：Jeducation | バンコク日本博実行委員会

後援：在タイ日本国大使館 | 国際交流基金バンコク日本文化センター | 日本貿易振興機構 (JETRO) | 日本政府観光局 (JNTO) | タイ国日本人会 | 御茶ノ水ロータリークラブ | 公益財団法人 日本科学技術振興財団・科学技術館

協力：日本学生支援機構 (JASSO)

【リリースに関するお問い合わせ】

アルテマイスター（株式会社 保志）広報：村上 TEL：080-3129-0499 mail：p-planning@e-alte.com

【会場の様子】



「メイドインジャパン、会津・漆・工芸を発信したい」現地からの反応は

ブースには、UV 漆塗装を施した銘木レジンテーブル、レジンコップなどグループ製作品のほか、各社の自社製品も展示。アルテマイスターは厨子や木軸ペン、ユーアイズは卓上屏風、三義漆器店は土に還る盃やタンブラーなど、約 10 種類 40 点のアイテムが並びました。現地からの反応は「文化を感じた」「会津に親しみが湧いた」「工芸の技術の素晴らしさを感じた」「とても綺麗」などの声が集まり、レジンコップや木軸ペンなど約 20 点の販売となりました。

このイベントへの出展理由は、日本総合展示会という日本に沿ったイベントであり、タイがアジア圏の流通の起点であることに加え、以前よりタイの企業や現地との交流があることなどから、将来に向けた海外販路調査、グループとして「会津」「漆」「工芸」の認知活動に適切な機会と捉え、イベント出展を決定しました。今回の出展に際し、会津若松市の漆器産業従事者支援補助金を活用させていただいております。

今後は、2025 年 1 月にタイ・バンコクで開催される「ジャパンセレクション」に会津 UV グループで参加することが決まっています。《 ジャパンセレクション <https://js-dmk.jp/> 》



現地の学生とも交流

別のブースで学習発表を展示していた、ラジャマンガラグルンテープ工科大学の学生と。

みなさん日本が好きで、ブース設営の際に快く協力をしてくれて、会期中も日本語で情報交換するなど、より交流を深めました。タイの学生たちが、会津という地域に興味を持ってくれました。

会津 UV 漆グループについて

約 20 年前に福島県ハイテクプラザ会津若松技術支援センターと産官連携で UV 漆塗料を開発し、特許も持つユーアイズと、会津漆器の三義漆器店、そして仏壇・仏具メーカーの当社の異業種 3 社は、2017 年に会津 UV 漆グループを立ち上げました。「漆の文化を広め、守っていきたい」という共通の思いから、これまで培ってきた知恵や工夫、技術を持ち寄り、オートバイのタンク塗装、地元会津の廊下橋の塗装など、新たな価値を創造する様々な活動を行っています。

【リリースに関するお問い合わせ】

アルテマイスター（株式会社 保志）広報：村上 TEL：080-3129-0499 mail：p-planning@e-alte.com